

東叡山

輪王寺門跡 寛永寺



当山は家康以来の信任を受けていた天海と秀忠、家光によって、寛永二（一六二五）年の十一月に徳川家の祈願寺として、上野山に創建された。山号その他は比叡山に倣っている。

その後、家綱の時に徳川家の菩提寺も兼ね、吉宗以降は境内三十六万五千坪、伽藍三十余棟、子院三十六坊、寺領一万一千七百九十石という、文字通り江戸随一の大寺院となった。

時に、天海、公海に続く第三世に後水尾天皇の第三皇子守澄法親王が入られてからは、歴代の山主は皇子か天皇の猶子（養子）によって継承され、守澄法親王が勅賜を受けた輪王寺宮を称して、宗教界に君臨した。

本尊は薬師三尊で、伝教大師の作と伝え、国指定の重要文化財となっている（秘仏）。

東叡山 輪王寺門跡
寛永寺

住所／東京都台東区上野桜木1-14-11
電話番号／03-3821-4440（事務所）
拝観時間／9:00～17:00